



心と心をつなぐ あいさつ

校庭の彩は、華やかな桜の花から緑の木々へと変わってきました。明るい太陽とさわやかな風、一年で最も心地よい季節の頃となりました。新学期も始まり1カ月が過ぎ、様子をうかがっていた子どもたちも新しい環境にずいぶんなじんできたようで、友だちとの話し声も、遊びの輪も大きくなってきました。少しずつ学校全体が活気を帯びてきました。

さて、「おはようございます」で始まる一日の生活。私も時間の許す限り玄関前で、「おはようございます」と子どもたちを出迎えています。子どもたちの元気なあいさつで「さあ、今日もがんばるぞ!」と気持ちを新たにするとともに、さわやかな気持ちになります。目が合うと自分から先に声をかける児童が少しずつ増えてきているのもとてもうれしいです。あいさつは短い言葉ですが、人と人を結びつける強い力、あたたかさがあります。

昨年度に引き続き、元気のよいあいさつが学校中にあふれるようにとスローガンを掲げ、あいさつ運動の取り組みを進めています。

私たちは毎日いろいろな人にお世話になっています。「ありがとう」「ありがとうございます」も素敵なあいさつ言葉だと思います。相手の人に感謝の気持ちを伝える大事な言葉です。

また、「ごめんなさい」などお詫びの言葉もあります。

あいさつの言葉の大切さについて、ご家庭でも話していただければと思います。

何はともあれ、まずは「あいさつ」。

あいさつより「あたたかい心」「やさしい思い」が広がっていくことを願っています。



あいさつ運動の
スローガン
あ……明るい声で
い……いい笑顔
さ……先に
つ……伝えよう
自分から



初めての授業参観・懇談・総会

4月25日に今年度初めての授業参観がありました。お忙しいなか、たくさんの方にお越しいただきありがとうございました。1年生にとっては初めての、また在校生にとっては新しい学年、学級での子どもたちの様子ご覧いただけたかと思います。どのクラスも一生懸命学習していました。また、参観いただいた様子や感想を、家庭でも子どもたちにお話しただけたらと思います。

また、その後開かれたPAT総会から、今年度のPTA活動が始まりました。平成25年度の役員・委員の皆様本当にありがとうございました。また、新役員・委員の皆様、1年間どうぞよろしく願いいたします。

清掃たてわり活動

異年齢グループでひとつの場所を掃除するたてわり清掃が始まりました。6年生が1年生にほうきの使い方を教える姿、5年生が3年生に段どりを指示し自分がして見せる姿、4年生が重いバケツを率先して持ち2年生にしぼり方を伝える姿が見受けられました。

このように低学年は高学年に学び、高学年は低学年の見本となって自分たちの学校をきれいにするためにがんばっています。

学年をこえた交流をすることにより、いろいろな友達と仲良くできるよう、また高学年は低学年に対し思いやりの気持ちを持てるよう、たてわり活動の取り組みを進めていきたいと考えています。



2年生の町たんけん

2年生の生活科で自分たちの住む町の自然・人々・社会などに関心を持って、地域の良さを発見し愛着をもてるよう「町たんけん」の取り組みをしています。4月23日には馬場地区、4月28日には木積地区のたんけんをしました。当日、保護者の方のご協力で、一緒に行動し、子どもたちの安全の確保に努めていただきました。ありがとうございました。

今後、三ヶ山地区、蕎原地区等のたんけんも続けて予定しています。保護者や地域のみなさんどうぞよろしく願いいたします。



6月1日(日)は運動会です。

運動会の練習が12日(月)から始まります。子どもたちが自分の目標を持ち、全力で練習に取り組む意欲や態度を育てるとともに、集団行動を通してルールの大切さを確かめ、仲間づくりを一層進められる機会ともなります。練習の中で経験する嬉しさや悔しさは一人ひとり違います。一緒に喜んであげたり、励ましあったりするかわりが、子どもたちをより成長させていくと思います。

